

2022 年度全国がん検診指導者研修

○概要

申込期間：2022 年 11 月 29 日（火）～2023 年 2 月 15 日（水）

受講期間：2022 年 11 月 29 日（火）～2023 年 2 月 28 日（火）

開催方式：e ラーニング（教育研修管理システム <https://learning.ganjoho.jp/rpv/>）

目的：がん検診における地域の課題解決を適切に指導するための知識や、がん部会の適切な運営方法等（主に医師向けの内容）、指導者に必要な知識とスキルの習得を目指します。

受講対象：都道府県が設置する生活習慣病検診等管理指導協議会（胃がん部会、大腸がん部会、肺がん部会、乳がん部会、子宮がん部会）の関係者（部会長、副部会長等）、及び医師会関係者。

事務局：国立がん研究センター がん対策研究所 がん医療支援部 検診実施管理支援室

○プログラム

講義名	内容	講義時間	講師
1. 全国がん検診指導者			
第 1 章 がん検診の有効性評価	科学的根拠に基づくがん検診の実施について（がん検診ガイドライン作成、国の推奨までの流れ等）等	20 分	中山富雄 （国立がん研究センター）
(1) 科学的根拠に基づくがん検診の実施※1			
(2) 新しいがん検査法をどう評価するか		13 分	
第 2 章 がん検診の精度管理※1	精度管理総論、手法、課題（個別検診の精度管理）について	56 分 （動画は 3 つに分割）	斎藤 博 （青森県立中央病院）
第 3 章 がん検診の要点※2	推奨するがん検診、検診の流れ、精度管理（検診機関チェックリスト、地域保健・健康増進事業報告のポイント、プロセス指標）等について部位ごとの状況に合わせた内容	-	-
(1) 胃がん検診の要点		34 分	加藤勝章 （宮城県対がん協会）
(2) 大腸がん検診の要点		27 分	松田一夫 （福井県健康管理協会）
(3) 肺がん検診の要点		54 分 （動画は 2 つに分割）	佐川元保 （東北医科薬科大学）
(4) 乳がん検診の要点		35 分	笠原善郎 （福井県済生会病院）
(5) 子宮頸がん検診の要点		20 分	森定 徹 （杏林大学）
2. トピック※2			
(1) 新型コロナウイルス感染症によるがん検診への影響	各種データによる受診者数、罹患者数等の推移	14 分	高橋宏和 （国立がん研究センター）
(2) がん検診に関する情報提供の取組（東京都の事例：TOKYO#女子けんこう部）	東京都におけるがん検診用資材の作成と提供・活用について	14 分	齊藤英子 （国際医療福祉大学三田病院）

※1 全国がん検診従事者研修（実務）とスライドは一部重複しますが、講義内容は指導者向けのものです。

※2 全国がん検診従事者研修（実務）と同じ講義内容です。

○問い合わせ先

・ e ラーニングの操作方法等、教育研修管理システムに関する問い合わせ

国立がん研究センター研修事務局（オスカー・ジャパン株式会社内）

TEL:0422-24-6818（平日 10:00～12:00、13:00～16:00）

[お問い合わせフォーム](#)（クリックするとお問い合わせフォームが開きます。）

・研修内容に関する問い合わせ（メールでお送りください。）

国立がん研究センター がん対策研究所 がん医療支援部 検診実施管理支援室（伊藤、松田）

E-mail：seminar-scr@ncc.go.jp